



総合的な学習の時間を中心に、「持続可能なよりよい社会を東中から」をテーマに東中独自の「STGs」(持続可能な東中ゴールズ)を展開してきました。そして、3年生が自分たちの取り組んだ様子を2年生に思いを込めてつなげる活動を先日行いました。さらに、写真にありますようにSTGsを象徴するロゴマー

クを全校から集め、タブレットによる投票を行いました。集まったロゴがB棟1Fに、とても華やかに掲示されており、わくわくさせるものばかりでした。結果は後日発表されますが、きっと引き継いでいく**在校生の背中**を押してくれることと思います。



また、今年度から「新しい東中文化」として実施している「東中しぐさ」について、そのしぐさが一目でわかるようにとピクトグラムを生活委員会が中心となって募集しました。どの図案が良いか投票の上で、最終的にプロの方にデータ化していただきました。それらが今、校舎の要所に貼られています。たとえば、生徒昇降口の窓には「目を見てあいさつ」、掃除道具入れの扉には「集中！無言清掃」という具合です。



アイデアを募集して呼びかけ、形にする取り組みは、本校のマスコットキャラクター「トニー」(令和2年誕生)の時から始まっています。全員が思い思いにマスコットの絵を描き、その中から6点ほどに絞り、投票して決定しました。

このような取り組みは他の学校でも行われていますが、それを生かすまでに至っていない学校も多く、しっかりと意識して活用することが大切になります。本校の場合、愛着を持って生かす活動が展開されています。トニーの登場を多くの生徒が心待ちにし、トニーのイラストが配布物に登場しますし、「トニーマラソン」や「トニーカップ」などの名称としても生かされています。

ロゴマークやピクトグラムもこれからの活用が楽しみになってきます。**新しい文化が引き継がれ、新たな伝統**になっていくのを感じるこの頃です。